

政見

# All for All

(みんながみんなのために)

分断を乗り越え希望を  
分かち合う社会へ

前原誠司の目指す新たな社会像  
～ 民進党政権構想 ～

All for All (みんながみんなのために) 分断を乗り越え希望を分かちあう社会へ  
前原誠司の目指す新たな社会像 ～ 民進党政権構想 ～

## 1 ヒューマンファースト

※ 人々の苦難や不運を「自己責任」で片づけることなく、あらゆる人々のベーシックニーズ（基本的必要）を満たす。

「格差是正」から「尊厳保障」へ発想を転換。

- 幼少期：あらゆる不条理から子どもを解き放つ
  - ・ 幼稚園教育・保育の無償化
  - ・ 子ども医療の総合化・無償化
- 青年期～就労期：人間の尊厳を回復する
  - ・ 同一価値労働同一賃金、均等待遇**及び男女共同参画社会の実現**
  - ・ 大学教育の無償化及び自己負担軽減
  - ・ 職業教育及び職業訓練システムの強化
- 高齢期：健やかに老いを楽しむ
  - ・ 中低所得層向け介護施設・サービスの拡充
  - ・ 医療・介護・保育等の自己負担の上限を設定する総合合算制度の復活
- 貧困対策：品位ある命の保障を
  - ・ 「生活保護」から「基礎生活保障へ」
  - ・ 障がい者向け給付の拡充

## 2 「成長依存」から「成長誘導」へ

※ 「成長の行き詰まり」が「生活の行き詰まり」に直結する「成長依存」の社会から脱却する。人間の共通ニーズを満たすことで、結果として成長力を引き出す「成長誘導」の社会への転換を図る

- 金融緩和一本足打法から脱却し、人口減や高齢化等の構造問題に取り組むとともに、**規制緩和等の諸改革に取り組む**
- 子どもの力を日本のエンジンに
  - ・ 教育カリキュラムや教員研修プログラムの充実
  - ・ ICTの利活用
- 生き方を選べる社会へ
  - ・ 日本版マイスター制度（ものづくりの担い手育成、若者の就業支援）
  - ・ ボトムアップ型イノベーション
- 「均衡ある発展」から「多様な地域社会」へ
  - ・ 域内経済循環の促進
  - ・ 再生可能エネルギーの推進、エネルギーの地産地消
  - ・ 公的融資制度の拡充

## 3 財政民主主義改革

- 予算決算制度の見直し及びペイゴ原則の徹底
- 国債保有・管理改革による債務の長期安定化政策

- 建設国債の投資対象経費に教育や職業訓練を含めた人的投資を加え「社会資本整備国債」へと転換
- 社会保障に教育をプラスした「尊厳ある生活保障改革」
- 租税間公平の回復（消費課税と累進課税のベストミックス）
- ベーシックニーズを満たすための「地方共通事業」の開発と交付税だけに頼らない「地方共同税」の構想

#### 4 「公」「共」「私」が響きあう社会

- ※ 生活ニーズを「公」「共」「私」の三位一体で保障するための基礎を構築する。
  - 高齢者ケアから本来の地域包括ケアへ
  - 事業主、利用者、地域をつなぐソーシャルワーカーの拡充
  - 地域おこし協力隊の拡充
  - 入札方式の改革
  - ローカルベンチャーの育成

5 震災復興及び首都直下型地震等を含め防災対策に万全を期す。気候変動にともなう台風等の自然災害の激甚化対策を促進する。

6 TPPを含めた経済連携協定に関しては国会決議を踏まえ、国益を守る。

7 観念的な集団的自衛権議論を白紙撤回し、専守防衛を旨とする現実的で抑制的な外交安全保障政策に徹する

8 歴史修正主義的で復古的な改憲論議とは一線を画し、立憲主義に立脚して冷静かつ現実的に憲法を論議する

9 原発の再稼働に当たっては安全確認が前提となると同時に、再生可能エネルギーの普及を図るなど、2030年代原発ゼロに向けあらゆる政策資源を投入する

10 議員定数削減や選挙制度改革、政治資金問題等身を切る改革及び政治の信頼回復に率先して取り組む

11 推薦人制度の見直し、マニフェスト策定プロセスの改革（公開と市民参加）、党本部負担による衆参公認候補者の「党設秘書」の新設、野党時代における代表任期のあり方、女性議員の育成支援など、躍動感のある党運営に向けて、さらなる党改革を進める